１万年時計とAmazonの社長ジェフ・ベゾス氏の思考方法：長期的思考

米国テキサス州にある山脈にて、ジェフ・ベゾス氏が約５０億円を投じた１万年間、自動で時を刻み続ける１万年時計の製作が進められています。

それは、１万年先も生きているであろう、我々の子孫達が住む未来を見据えて社会に貢献をしたり、環境を保護する事を意識させるためと言う目的があるそうです。

ジェフ・ベゾス氏は長期を見据えた思考、長期的思考を大切にしており、ビジネスにおいては、「例えば３年間でビジネスを成功させなければならないと言う短期的な思考だったら、たくさんの競合他社と競争をする事になる。しかし、７年間と言う年数でビジネスの成功を考えれば、競争をする競合他社は一気に少なる」とおっしゃっています。

短期的な時間で出来る事は限られていますが、長期的な時間を見据える事で、一気に可能な事が広がると言うわけで、忍耐力や継続力が乏しい現代人や会社に勝つための一つの有効な戦略と言うわけです。

最後に、一万年時計。仮に核戦争により、人類が滅びた時、その僅かな生き残りか異世界からの来訪者が時間を知る時計にならない事を祈るばかりです。